

# 平成28年度 えりも地域ゼニガタアザラシ保護管理協議会 議事概要

平成28年4月20日(水)  
えりも町林業総合センター

## ①えりも地域ゼニガタアザラシ特定希少鳥獣管理計画について(報告)

- ・ 全体了承。

## ②平成28年度環境省えりも地域ゼニガタアザラシ管理事業実施計画(案)

### 【えりも地域におけるゼニガタアザラシの生息状況等について】

- ・ 推定生息数が実施計画に示されていない。捕獲上限数は、何頭の生息数に対する数字なのかが重要である。また、報道などで表に出る数が統一されるように、個体群管理の説明のはじめに推定生息数を明記してほしい。
- ・ 実施計画の中で、推定生息数は何頭で、それに対して何頭捕獲するのかという具体的な数字が記載されていないと、一般の方から聞かれた時に地元の方が答えられない。しっかり検討をお願いしたい。
- ・ 個体数が年間どのくらい増えていくのかという数字も含め、グラフ等も利用して示してほしい。また、被害防除が進んで混獲数が減少した場合の対応も記載するなど、もっとわかりやすくしてほしい。
- ・ 既存の文献によると、個体群増加率は年間約5%と計算されているので、その値を引用するなどしてわかりやすく示したい。被害防除で混獲数は減ると思われるが、しっかり情報を取り、混獲の状況に応じて捕獲上限数を変更する可能性についてもわかりやすく記載したい。

### 【ゼニガタアザラシの個体群管理について】

- ・ この地域に何頭生息していることが適正なのか、被害を減らす観点からしっかり検討して欲しい。
- ・ 現在の個体数の80%程度とする管理をすれば100年後の絶滅確率はほぼ0%であり、その水準まで捕獲を行うが、それにより被害がどの程度減少するかわからない部分もある。捕獲を実施した後も個体群や被害の状況等によっては管理の水準を見直すこともありうる。
- ・ アザラシの捕獲方法について、定置網だけで、春と秋にそれぞれ1ヵ月で100頭捕獲できるとは考えにくい。被害軽減のためにほとんど意味がないのではないかと。また、捕獲数についても3年間で割り振るのではなく、1年間で集中して捕獲して、その後様子を見るという考え方もあるのではないかと。
- ・ 今まで漁業を行っている中で、アザラシの捕獲を意図していないにも関わらず混獲が相当数起こっていたが、今年度の実施計画では積極的に捕獲を行う手法をとることになっている。また、漁業被害を減らすことが目的であるため、定置網に執着している個体を捕獲できる手法をとることで、多くの方から理解を得られると考えている。この手法による捕獲を実施した上で、被害の状況を見ながら他の手法の可能性についても検討したい。
- ・ アザラシを保護することは理解できるが、もっと漁業者の立場にたって検討してもらいたい。
- ・ アザラシとの共存を考えた時、世間から理解を得られる方法をとらないと、批判を受けて計画そのものがストップしてしまうことも懸念される。定置網、わな、銃などによる捕獲を挙げているが、まずは適切な手法を検討していく必要がある。

- ・ 実施計画案に「捕獲状況を踏まえ、必要に応じて他の手法（銃器等）も検討する。」とあるので、絶対定置網でなければいけないということではない。まずは、定置網や捕獲わなで捕獲を実施して、捕獲状況に応じて他の手法を検討したい。また、個体群管理を実施しても被害状況が全く変わらないのであれば、管理水準を見直すことも考えられる。
- ・ 被害の状況をしっかり把握して、捕獲数ばかりでなく、どこで捕獲するのか、定置網で不十分である場合はどのような方法で実施するのかを視野に入れる必要がある。

#### 【タコ漁等への被害について】

- ・ 定置網以外のタコ漁等にも一年中甚大な被害が出ている。縄を上げた状態ではわからないが、見えないところでタコの被害は相当あるのではないか。以前は襟裳岬の周辺でも漁を行っていたが被害が多く、近年は広尾町周辺まで漁場を移したが、それでも被害が発生する。
- ・ タコ漁等においても被害が甚大だということは承知しており、被害軽減策を検討したいと思っている。個体群管理と併行して漁業被害の状況を調査し、効果検証を実施する必要があると考えている。漁業者が被害者とならないようにするための実施計画なので、これらの調査にぜひ協力をお願いしたい。

以上の協議の結果、事務局において必要な説明を加える等の修正を行うこととなった。実施計画案については全体として了承された。

#### ③その他

- ・ 日高振興局より、ゼニガタアザラシ学習観察会の取組について紹介があった。
- ・ えりも観光協会より、エコツーリズムの検討状況について提案があった。
- ・ えりも郷土資料館より、観察会の取組について報告があった。

以上